不定詞（感情の原因）

ポイント 感情の原因「～して」は不定詞〈to＋動詞の原形〉で表す

I am happy to hear the news.　　わたしはその知らせを聞いてうれしいです。
感情の形容詞　「～して」

不定詞の副詞的用法

不定詞には名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法の 3 つの用法があります。不定詞の副詞的用法では，「～するために」という目的の意味のほかに，「～して」という感情の原因を表すことができます。

感情を表す形容詞

形容詞	意味
happy / glad	うれしい
excited	わくわくして
surprised	驚いて
sad	悲しい

例題 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

わたしはその知らせを聞いて驚きました。
I was ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ the news.

解答 surprised, to, hear

解説 わたしは その知らせ を聞いて驚きまし た。
I was ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ the news.

① 「わたしは～(でし)た」I was，「その知らせ」the news はすでに英文にあるので，空所に入るのは「驚きました」と「～を聞いて」の部分。
② 「驚いた」は surprised。
③ 「～して」は不定詞〈to＋動詞の原形〉で表す。「～を聞いて」は「～を聞く」 hear を使い，to hear となる。
④ したがって，I was surprised to hear the news. となる。

確認テスト 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

(1) ミホはまたジェーンに会えてうれしく思いました。
Miho was ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ Jane again.

(2) わたしはスズキさんと話せてうれしかったです。
I was ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ to Mr. Suzuki.

例題 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

わたしはこのチームの一員になれてうれしいです。
(this team / a member / of / to / happy / I'm / be / .)

解答 I'm happy to be a member of this team.

解説 わたしは（①） このチームの一員になれて（③） うれしいです。（②）

① 主語は「わたしは」なので I。
② 「うれしいです」は am happy。「〜してうれしい」という形なので，「このチームの一員になれて」を不定詞で続ける。
③ 「このチームの一員になれて」は to be a member of this team。
④ したがって，I'm happy to be a member of this team. となる。

確認テスト 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

(1) フレッド（Fred）は真実を知って腹を立てました。（1 語不要）
(was / Fred / angry / learn / to / the truth / knowing / .)

____

(2) ビッキー（Vicky）は大阪で彼女の兄を見かけて驚きました。（1 語不要）
(that / her / brother / surprised / was / Vicky / see / to) in Osaka.

______________________________ in Osaka.

例題 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

アンディは試合に勝って興奮しました。

解答例 Andy was excited to win the game.

解説 アンディは 試合に勝って 興奮しました。
①　③　②

① 主語は「アンディは」なので Andy。
② 「興奮した」は was excited。「～して興奮した」という形なので，「その結果を聞いて」を不定詞で続ける。
③ 「試合に勝って」は to win the game。
④ したがって，Andy was excited to win the game. となる。

確認テスト 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

(1) わたしはあなたの時間をとっていることを申し訳ないと思っています。
*take up your time：あなたの時間をとる

____

(2) わたしは良い点をとれて興奮しました。 *get a good score：良い点をとる

____